

はなしぼく Project

作 日野祥太

出演 松木わかほ

「お仕舞い」

そこは部屋。

暗闇だが、微かに部屋である事が分かる

そこにはどうやら誰もいない

帰って来た音がする

わたし ただいまー

電気がつく

「わたし」はだいぶ疲れている上に、

少し酔っているようにも見える

重めの鞆と、大量のカラーの花を置く

と同時に、一緒にベッドに倒れ込んでしまう

わたし ああー、

一瞬動かない

わたし ああ駄目だ、

起き上がり、楽な格好になる

そして、こちらに話しかけて来る

わたし ただいま、終わったよー

久々だったー

見てた？

緊張したー、

あ、そだ、これ、せこ過ぎですあなた、

なんで知ってんのー、て感じ、カラーって花でしょこれ、

持って帰って来ちゃったわ、こんなはどうすんのこれ、うち花瓶ないのに、

…でもね、なんか分かんないけど、

嬉しいなーって、思いながら、

舞台上に立ってたら、

ありがとうって、思いながら立ってたらなんか

もう泣きそうになっちゃって、

やばいやばいっつって、

全然泣くシーンでも何でも無いのに、

やばいっつて

もう耐えるのに必死になっちゃって、体力の消耗が凄いのなんのって、

じゃあねあのね、打ち上げでね、言われちゃって、

泣いてただろって、

えー、バレてるーって、

だってさー、そりゃ泣くじゃん、前より、舞台観てもらえることが嬉しいなって思っっちゃってんだから、今回くらい許せよってね

：

ま、無事、千秋楽が終わりました。

拍手する

わたし

：欲を言えば、欲だからね

見て欲しかったな

ウエディングドレス姿、お芝居だけど、

あ、みてたか、

ご出席、ありがとうございます

：

さて！ 風呂だ！ 風呂にわたしは入りますよー、

そこには、束ねられた多くのカラーの花が置いてある